

北九州市民の会ニュース

「共謀罪」学習会に47名が参加

3月31日(金)、国民救援会北九州総支部主催で、「共謀罪」の学習会が開催されました。講師は、総支部長でもある田籠亮博弁護士。共謀罪の問題点を、あますところなく説明があり、参加者全員で、「共謀罪の危険性を学び、みんなに広め、成立を阻止しよう!」という意志を固めました。

「くらしと福祉」5月号には、共謀罪についての田籠弁護士の論稿が掲載されます。



「野党共闘実現で安倍暴走政治を倒そう!」講演会に68名

北九州憲法共同センターと福岡県労連の共催で、「野党共闘実現で安倍暴走政治を倒そう! ~市民と与党の共闘はこうすれば実現する~」というテーマで、小田川義和全労連議長を招き講演会を開催。労働組合、民主団体などから68人が参加しました。小田川氏は、2016年に行われた三つの選挙戦を振り返って、野党共闘、その実現の力は市民運動、市民と野党の共闘の現段階と課題について、具体的にわかりやすく説明された。今後の課題として、「運動の力点を、改憲阻止を基軸とする共闘をしながら、特に、労働運動分野で、共闘を深化させ、慎重さと共に、迅速さも求められる。雇用と社会保障を中心に、政策的合意と統一戦線の追及が課題となる」と述べ、野党共闘を成功させるためには「リスペクト(尊敬)」、「腹八分」論を共闘の前進の必須要件であると結論付けました。北九州における広範な市民運動の高揚と連帯が求められていることが痛感されました。



第2回メーデー実行委員会が開かれました

第88回北九州メーデーの成功をめざし、第2回実行委員会が開かれました。17団体22人が参加し、スローガンや課題別発言、メーデーちらし、それぞれの団体のメーデー企画など熱心に議論し満場の拍手で、5月1日メーデー集会の成功を誓いました。



(堀田和夫氏FBより)

今後の予定

- 04/21(金) 242回さよなら原発金曜行動
18:00~19:00 小倉駅デッキ
- 04/21(金) 市民の会・日本共産党市議団懇談会
13:30 議員会館
- 04/25(火) 市民の会企画運営委員会
18:30 市民の会事務所
- 04/28(金) 243回さよなら原発金曜行動
18:00~19:00 小倉駅デッキ
- 05/03(水) 憲法集会 12:30ムーブ
北九州ネット集会 14:30勝山公園
- 05/05(金) 244回さよなら原発金曜行動
18:00~19:00 小倉駅デッキ
- 05/07(日) 北九州母親大会
10:00~12:00 分科会:ウエルとばた
戸畑生涯学習センター
13:00~15:30 全体会:ウエルとばた・大ホール



健和会労働組合

メーデー午後企画

映画上映会「ひまわり」





解説
1959年に起きた沖縄県若田市(現うるま市)での米軍ジェット戦闘機墜落事故を題材に、映画化された人情ドラマ。戦争事件により友人を亡くした若者の男と、大学のゼミで事件を語る話との交流を通して、沖縄の悲しい現実を突き刺すようにしていく。主人公となる祖父と孫を繋げるのは、ベテラン長塚京三とALWAYS 三丁目の夕日1シリーズの演者健太。戦後約71年、沖縄復帰からかなりの年月がたったいるにもかかわらず問題山積の米軍と沖縄との関係について改めて考えさせられる映画となっている。

監督: 及川高弘
脚本: 大城尚徳 山田耕大
沖縄県立40周年記念映画
2012年 日本 上映時間110分

日時: 5月1日(月)
場所: ムーブ(大ホール)
時間: 開場 13:15~
上映 13:45~(110分)
入場料は無料です

※申し込み、チケットなどはありません。
当日多くの方のご来場をお待ちしています。
ご不明な点がありましたら下記お問い合わせ先へご連絡ください。

お問い合わせ先: 健和会労働組合
住所: 北九州小倉北区大手町15-1
TEL: 093-581-1864 FAX: 093-571-2342
e-mail: kenwa-r@ccrocos.co.ne.jp

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail: koe@siminnokai.com

北九州市民の会ニュース

第88回北九州統一メーデー

働くものの団結で生活と権利を守り
平和と民主主義、中立の日本をめざそう!

5月1日(月)10時開会

勝山公園図書館横広場

集合場所・時間

八幡・戸畑・若松 金田公園 9時

小倉・門司 堺町公園 9時



- 戦争法廃止 立憲主義、民主主義を取り戻せ! 共謀罪阻止! 明文改憲反対
市民と野党の共闘で安倍「暴走」政治STOP! なくせ貧困と格差 大幅賃上げ・底上げで景気回復、地域活性化 いますくどこでも最賃1000円に 全国一律最賃制の実現 安倍「働き方改革」反対 8時間働いたら帰る、暮らせるワークルールを 年金・医療・介護など社会保障制度の拡充 消費税10%増税の中止 被災者の生活と生業を支える復興 原発の再稼働反対、原発ゼロの日本 南スーダンからの自衛隊即時撤退 特定秘密保護法の廃止 安倍「教育再生」反対 辺野古新基地建設反対 オスプレイ全国配備・訓練反対 核兵器全面禁止条約の実現
北九州でたたかわれているすべての争議の早期解決をめざそう。

メーデーの歴史に学び国民総決起の場に!



約120年前の1886年(明治19年)5月1日アメリカの労働者38万人が「仕事に8時間を、休息に8時間を、おれたちがやりたいことに8時間を!」をスローガンに掲げストライキに上がりました。メーデーの起源です。日本の第一回メーデーは、30年後の1920年(大正9年)5月2日の日曜日、上野公園に1万人が集まって始まりました。要求は「8時間労働時間制実現」、そして「失業防止」「最低賃金法制定」、「シベリヤ即時撤兵」など。1936年の2・26事件で東京に戒厳令がしかれたあとは、1945年の敗戦まで一切禁止されました。

戦後の復活第1回、通算17回のメーデーは、皇居前広場に50万人もが参加。敗戦直後だけに「働けるだけ食べせろ!」のプラカードが目立ったとのこと。そして、アメリカによる占領が終わったあとの1952年、第23回メーデーで事件が起きました。日本政府が皇居前広場の使用を禁止、神宮外苑から皇居前広場までデモ行進した労働者に、武装警官が警棒で乱打、ガス弾、発砲を繰り返し、1200人以上を逮捕。「血のメーデー」事件と言われるものです。しかし、労働者はその後もあらゆる弾圧に負けず、メーデーの歴史と伝統を守りたたかいつづけてきました。今年の88回メーデー、世界的に深刻化する経済状況の中、戦争法廃止、共謀罪阻止、なくせ貧困、雇用を守れ、生活危機突破にむけ、新たな情勢を切り開く国民総決起の場にしていきたいと思います。

第88回北九州統一メーデー実行委員会 Tel 093-921-0747